



日本聖公会横浜教区 長坂聖マリヤ教会主催

2018年度 平和記念講演会

「北朝鮮の人々と出会って」

～作り出された危機感を乗り越える～

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）をめぐる国際的な政治の情勢が変化する中で、日本政府は圧力をかけ続けることだけが解決をもたらすと主張して、「北朝鮮の脅威」を煽ってやみません。本当にその先に平和があるのでしょうか。

こうした状況の中、朝鮮の市民は事態をどう見ているのか？私たちが互いに顔を合わせて話すことはできないのでしょうか？過去20年に渡り日本と朝鮮の子どもたちとの交流事業を続けてきた経験から、日朝関係の未来を切り開く鍵は何かを考えます。



講師：清水俊弘

2012年まで25年間、日本国際ボランティアセンター（JVC）のスタッフとして世界各地の紛争地で支援活動に従事した。現在、北杜市穴山で喫茶店「おちゃのじかん」のマスターをしながら、寺子屋を主催したり、県内外の学校で社会科を教えている。JVC 理事、地雷廃絶日本キャンペーン（JCBL）理事。

2018年5月13日（日）

- ♪ 時間：14:30-16:00
- ♪ 会費：無料
- ♪ 会場：長坂聖マリヤ教会 会館

北杜市長坂町長坂上条 2056-11 ※ 駐車場あり
※ 長坂駅から徒歩10分、長坂高根ICから車で5分

- ♪ 問い合わせ：0551-32-2441



長坂聖マリヤ教会では、1986年、国際平和年への応答として、平和記念講演会の開催を始めました。以来、すべての戦争犠牲者を覚え、平和をつくりだす生き方を学ぶべく、平和記念講演会を開いています。

† 平和を願う祈り

神よ、わたしをあなたの平和の道具にしてください。

憎しみのあるところに、愛を
いさかいのあるところに、ゆるしを
分裂のあるところに、一致を
迷いのあるところに、信仰を
誤りのあるところに、真理を
絶望のあるところに、希望を
悲しみのあるところに、喜びを
闇のあるところに、光をもたらすことができますように。

神よ、わたしに、慰められるよりも、慰めることを、
理解されることよりも、理解することを、
愛されることよりも、愛することを
望ませてください。

自分を捨てて初めて自分を見だし、
ゆるしてこそゆるされ、
死ぬことによってのみ、永遠のいのちによみがえることを
深く悟らせてください。

———— ◆ 日本聖公会横浜教区 長坂聖マリヤ教会 ◆ ————

日本聖公会は、英国国教会の流れを汲む、＜伝統＞と＜理性＞と＜聖書＞を大切にするキリスト教会です。長坂聖マリヤ教会は、ポール・ラッシュ博士の働きから生まれた清里聖アンデレ教会の信徒が1955年頃から開いていた伝道集会や子供会を基礎に、1962年に認可を受けて設立されました。

(礼拝) 日曜日：午前10時半～12時

(聖書の学び) 毎週木曜日午後1時半～3時

※ 参加するのに条件は何もありません。お気軽にお越しください。

(URL) <http://anglican.jp/nagasaka/>